

## 関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会

### 令和5年度現地研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会

部会長 農研機構果樹茶業研究部門 伊東明子

#### 1. 趣旨

果樹農業は、整枝・せん定等の高度な技術を要する作業や、摘果、収穫等機械化が困難な作業が多く、土地利用型作物等と比較して労働生産性が上がりにくい。加えて、摘果や収穫時の短期間に労働需要が集中する「労働ピーク」が顕著なため、農地の集積・集約も進みにくい。今後わが国の農業人口の低下が見込まれる中、果樹産業を持続的に発展させていくためには労働生産性の向上が必須であり、その解決策の一つとして「スマート農業」の活用がある。

そこで本年度の現地検討会では、スマート農業技術を活用した埼玉県における経営体の事例を視察するとともに、スマート農業に関する先端的取組についての話題提供を受け、今後の研究方向について検討を行う。

#### 2. 開催日時 令和5年7月13日（木）12：30～14日（金）12：00

#### 3. 開催場所

##### 1) 現地検討会（1日目午後：春日部市、白岡市、久喜市）

- ① ナシを中心としたブドウ、キウイ、イチゴによる複合経営（篤農家圃場、春日部市）
- ② 農業法人によるナシ果実・花粉生産への参入（JV樹形事例）（農業法人、白岡市）
- ③ 埼玉県農業技術研究センター（試験圃場案内、久喜市）

##### 2) 研究会（2日目午前：久喜市）

久喜総合文化会館会議室（埼玉県久喜市下早見140）

TEL 0480-21-1799

#### 4. 検討事項

テーマ「果樹栽培におけるスマート農業技術の活用」

##### 1) 現地検討会（7月13日 12:30～17:10）

(1) 集合場所・時間 久喜駅 12：30

##### (2) 現地視察

- ① 折原果樹園（篤農家圃場、春日部市）
- ② アルファイノベーション（大規模農業法人、白岡市）

③ 埼玉県農業技術研究センター（試験圃場案内、久喜市）

\* 終了後、貸し切りバスで久喜駅に移動

\* 久喜駅周辺にて情報交換会を開催予定

2) 研究会（7月14日 9:00~12:00）

(1) 話題提供

座長：農研機構果樹茶業研究部門 伊東明子

① 「果実自動収穫ロボット（プロトタイプ）の開発」

農研機構果樹茶業研究部門 伊東 明子

② 「花粉採取と受粉作業の省力化を可能にするスマート農業技術の開発」

埼玉県農業技術研究センター 島田 智人

③ 「果樹栽培における無人農業車の活用に向けた取り組み」

TEAD株式会社 与那嶺 直

④ 「画像データへの深層学習の適用研究の現状と将来性」

岐阜県農業技術センター 新川 猛

(2) 総合討論（コーディネーター：伊東明子）

(3) その他

①令和5年度推進会議の開催予定

②次年度の現地研究会開催予定（富山県）

5. 参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政・試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、農業・食品産業技術総合研究機構中央農業研究センター、果樹茶業研究部門、その他部会長が必要と認めた者

6. その他

参加申し込み、資料提出、その他の詳細については、別途事務局（埼玉県農業技術研究センター）から連絡する。